

シルバー人材センター



シンボルマーク

ニュース ゆんたく

〈発行所〉

公益社団法人 沖縄市シルバー人材センター

〒904-2155 沖縄市美原 3丁目1番1号

電話番号 (098) 929-1361

http://www.okinawasisi.com

12月末現在の会員数541人

(男性362人・女性179人)



新春を迎えて

「希望の溢れる新年に」

明けましておめでとうございます。

会員並びに役職員の皆様、そして沖縄市当局をはじめ、関係各位の皆様には、日頃からシルバー事業に対し、格別なご尽力とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

昨今、コロナ禍が落ち着きを見せる中、今後の社会経済の景気回復に期待した半面、物価高騰をはじめ、紛争による海外の対立と混乱は長期化を見せるなど、不透明な時代が顕在化したかのように思えてなりません。

特に、これらは、市民生活に多大な影響を及ぼすなど、とりわけ未来の道筋を掲げ、地域経済の担い手である若者世代等を強力にサポートしていくことが重要になってまいりました。

その役割と業務の一翼は、知識と経験豊かな高齢者による就業拡大サポート事業などの展開であり、今後も相互に協力して地域社会を活性化していくことが求められております。

引き続き、当センターの基本理念である「自主・自立・共働・共助」の実現化に向けて、安全第一で就業活動できる機会と確保に努めてまいります。

是非、希望の溢れる新年でありますよう、皆様のますますのご健勝とご繁栄を心からご祈念申し上げます。

令和六年 元旦

沖縄市シルバー人材センター

理事長 上原 秀雄

本年もよろしく
お願い申し上げます

理事長 上原 秀雄

副理事長 浜比嘉 宗明

理事 東條 正躬

理事 塩川 初江

理事 須田 勝

理事 渡口 正美

理事 小橋川 啓

理事 仲宗根 弘

理事 比嘉 榮徳

理事 喜納 愛子

監事 安次富 正文

監事 比嘉 伸雄

事務局長 仲宗根 正史

事務局職員一同

シルバー人材センターの理念

自主 自分のものとして考え

共働 一緒になって働き

自立 自分たちの力で育てる

共助 お互いに助け合う

ニュースゆんたく令和6年新年号で創刊200号 節目の200号発行でたどるセンターの歩み

創刊200号特集

第50号の表紙は平成23年度通常総会開催。故嘉陽榮憲初代理事長挨拶の他来賓挨拶



創刊号の紙面構成は4面でスタート。表紙題字はまだ決まっておらず「会員ニュース」として第20号まで続いた

第100号の表紙は平成27年度「安全・適正就業推進大会」の開催様子。石原優子会員による司会と桑江良哲前理事長の挨拶等を紹介



地区長選出される

シルバー人材センターの理念である「自主・自立」のセンター運営を推進するため、これまでの組織を再編成し、中学校区を単位に地区をつくり、地区ごとの会員活動を推進することになりました。去る2月2日～9日にかけて、各地区の会員総会が開催され、下表のとおり地区長・副地区長が選出されました。各地区の皆さん、地区長・副地区長を中心にセンター活動や会員の交流を深めてください。

地 区	地 区 長	副 地 区 長
越來・宮里中校地区	楢原 教宏	森田 清新 花城 静子
安慶田中校地区	根路銘 安盛	森松 長健 上原 精栄
美東・東中校地区	上間 啓次	根間 平任 新城 正子
美里中校地区	饒平名 康夫	儀間 泰夫 石原 優子
コザ中校地区	松江 義雄	工藤 賢次 宮里 ケイ子
山内中校地区	溝川 喜祐志	又吉 綱一 玉城 輝之

※ 各地域の班長は裏面に一覧がありますので、ご覧下さい。

職群班長決まる

会員の相互連携と理念に基づき、会員種を単位に職群班を副班長が次のとおり

職 群 班
草刈1班(越來・)
草刈2班(美里中)
草刈3班(安慶田)
草刈4班(美東・)
草刈5班(コザ中)
草刈6班(山内中)
軽作業群1班
軽作業群2班
管理群班
大工班
福祉・家事援助班
パソコン班

号表示無

表題「ゆんたく」は会員からの募集で、題字は故金城瑞石氏が揮毫



地域社会に役割アピール
10月19日は「シルバーの日」10月は「事業普及啓発促進月間」



毎年10月の第3土曜日(今年は19日)は「シルバーの日」となっており、全国一斉に多様な取り組みが行われる。当センターでは同日、中央パークアベニューや一番街周辺の道路清掃を実施。シルバー人材センターが地域社会に果たす役割やセンター事業を沖縄市民へアピールする。併せて、月間行事として独居高齢者宅の草刈清掃ボランティアなどを展開して、地域の人々との交流を深めるとともに地域に根ざしたシルバー事業の拡大を目指す。また「会員一人が一人の仲間を増やす」会員増強運動、「会員一人が一つの仕事を開拓する」就業開拓運動の実施を呼び掛ける。



「事故ゼロ」実現に強い決意を！
安全・適正就業推進大会開催



第150号表紙は「シルバー日を紹介。中央パークアベニューでの清掃ボランティア活動

新年号の第21号から表紙題字は「ゆんたく」となる。その年に、パークアベニュー通りに介護予防や地域活性化のための活動拠点「ゆんたくまちや」開設。その後、施設老朽化等で令和2年に閉鎖

当センター広報紙「ニュースゆんたく」は、令和6年新年号の発行で創刊200号を迎えた。創刊号は平成19年5月1日の発行で、昭和59年にセンター設立してから23年が経過した後である。創刊から第20号までは、まだ題字が決まらない中「会員ニュース」として4面構成の毎月発行でスタート。平成21年新年号の第21号からは、ニュース「ゆんたく」の表題になり、紙面構成も当初の4面から8面に、その後また4面へと変遷、紆余曲折しながら現在に至っている(令和2年5月発行はコロナ感染症緊急事態宣言下で休刊)。200号の節目にあたり、会員とともに歩んできた会員広報紙の軌跡を特集紙面でたどる。



令和5年最後の刈払機講習 講義に9名 実技に8名が参加

ラザで行われた講義は、講師として比屋根正一会員が前半を、後半は高吉満弘会員が務め、就労会員や新入会員ら9名が受講した。実技は曇り空の中、講義受講した会員8名が参加して倉敷ダム公園の脇ダム下流広場（アガリクブン）で行われ、

刈払機を使用して除草作業を行った。



「暖冬でも水分補給ために」
連合と合同安全パトロール実施

連合との合同安全・適正就業パトロールが12月8日、晴れ渡った作業日和の中、知念草刈班（知念吉信リーダー）が就労する黒潮公園で実施された。連合の我那覇宗孝指導員は「日差しがある暖冬の下でも、決して無理をせず休憩を取り、水分もこまめに摂ること」と話した。仲里栄信安全推進員は「慌ただしい年末を控え、今年も無事故で乗り切ってほしい」と注文した。



◇ 1月の予定 ◇

- ・4日(木) 午前9時～
仕事始め
- ・23日(火) 午前10時
第10回理事会
- ・31日(水) 午前9時～
刈払機取扱い作業者
に対する安全衛生教育

第9回理事会が12月19日、シルバーワークプラザ会議室で開催された。

議案第1号「正会員の入会」について、3人（男性2人・女性1人）が承認され、その結果12月19日現在の会員数は541人（女性179人・男性362人）となった。

なお、11月の退会者は10人。

議案第2号「会員の知識及び技術・技能向上の実施に関する要綱の一部改正」については、原案どおり議決された。

令和5年11月実績では、会員数538人で7人の減（▲1%）、就業実人員285人で47人の減（▲16%）、就業延人員2667人で575人の大幅減（▲21%）、配分金約1523万円で約322万円の大減（▲21%）、契約金額約1872万円で約422万円の大減（▲22%）となった。

（いずれも対前年同月比）

第9回
理事会

就業延人員・配分金・契約額は大幅減
— 11月 —